

出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報課まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

団体名 和太鼓集団・鼓彩神

<代表者> 笹井 尚武さん
(☎090-3286-3590)

活動日時
毎週月曜日19時～20時

活動場所
ふるさと伝承館(北部振興局北側)



活動PR

私たち鼓彩神は、平成6年に木之本町を拠点に和太鼓や笛の音で地域を盛り上げたいと、活動を開始したアマチュア和太鼓集団です。結成より約20年にわたり、湖北一円より仲間を集め、地域のお祭りやイベントで演奏を続けてきました。現在は、これまで培ってきた技術と経験を次世代に伝えていくため、小・中・高校生を中心とした練習と演奏活動をしています。

和太鼓の響きは日本の伝統的音色であると共に、母の胎内で聴いた命の鼓動…。

私達と一緒に太鼓を叩いて汗を流してみませんか。随時メンバーを募集していますので、興味のある方は練習場を覗きにきて下さい。

12月12日(土)

今年もあたたかな光が灯りました

冬の夜を彩る「こほくイルミの広場」の点灯式が行われ、湖北支所西公園は多くの親子連れらで賑わいました。

およそ130体のイルミネーションがカウントダウンで一斉に灯ると、大きな歓声に包まれました。地元中学生によるダンスの披露や豚汁の振る舞いもあり、訪れた人たちは、心温まるひと時を過ごしました。

速水学区・地域づくり協議会が取組むこの広場、今年のテーマは「輝」。一面に広がる美しい光の世界は、1月11日(月)まで楽しめます。



12月13日(日)

歴史って面白い！地域の歴史を研究

歴史に関する自由研究のコンクール「長浜城H-1グランプリ」の表彰式と作品発表会が、長浜図書館で行なわれました。5回目となる今年は、市内の小学4～6年生と中学生を対象に「ぼく・わたしが住んでいる地域の歴史や人物について」をテーマに募集し、過去最多の121点の応募がありました。

様々な調査方法を用い、分かりやすく工夫された研究に、訪れた保護者や関係者らは、深く傾きながら聞き入っていました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゆ〜す」 検索

12月5日(土)

長浜の暮らしの魅力を伝えました

小谷上山田町のどっぽ村のゲストハウスで、長浜の魅力発信や県外の人と地元住民との交流を目的とした「ジビエ鍋と、音楽の集い」が開催されました。

県外からは10人程度が参加。里山暮らしの楽しさのほか、獣害などの課題も話し合いながら、地元で獲れたイノシシ肉のジビエ鍋を賞味し交流を深めました。

オーストラリアの先住民アボリジニの楽器「ディジュリドゥ」など珍しい楽器を使ったライブもあり、大いに盛り上がりしました。



12月5日(土)

声を重ねて、気持ちを込めて

おはなしや詩をグループで読む「群読」の発表会が高月公民館で開かれ、13チーム75人が発表しました。

リズムをつけて小気味よく読んだり、ジェスチャーを交えたり豊かに表現しました。気持ちを込めて読むため、自然と表情もいきいき。笑顔いっぱいの発表に、会場からは大きな拍手が送られました。

群読発表会は今年で14回目。高月中学校の生徒16人もスタッフとして参加し、手作りであたたかい発表会となりました。



12月6日(日)

曳山文化の伝承を担う人々

長浜曳山まつりの子ども歌舞伎を支える「振付」「太夫」「三味線」の三役を育成する修業塾の発表会が、曳山博物館で開かれました。

日頃の稽古の成果を発表した塾生は12人。「仮名手本忠臣蔵 三段目 松の間刃傷の段」をはじめ、3本の演目を披露。開講以来25年間の修業を積んできた塾生もあり、精進した成果を存分に発揮。惜しみない賞賛の拍手が送られました。



12月12日(土)

外国語でスピーチに挑戦

外国人住民は日本語で、日本人は日本語以外の言葉でスピーチする大会「You 弁 in Nagahama」が、国際文化交流ハウス(GEO)で開催されました。大会には、市内に住む外国人や留学生、夏にアメリカに派遣された中学生など14組18人が参加。

長浜に住んだ印象やアメリカの学校生活で感じたことなど、各自の思いを発表しました。続くパーティでは、料理やミニライブを楽しみながら、身振り手振りを交えての交流が行われました。

